

## 第315回: 中国旅遊局のブラックリスト

最近中国からの観光客が多数日本を訪れ、例の「爆買い」によって、日本各地の家電量販店や化粧品、デパート等が特需に沸いている。ありがたい話で、「爆買い」は今年の流行語ともなった。問題はマナーの問題だ。一部の観光客だと思うが、順番待ちの列に割り込む、路上だろうが地下鉄の中だろうが大声で騒ぐ、歩道をはみ出して歩く、タバコだろうがゴミだろうが所構わずポイ捨てる、困ったものだ。

中国の急成長が始まったのは30年前、富裕層が誕生したのは10年くらい前のことだ。ついこないだまで別府の高崎山で暮らしていたような山出しが、急に金持ちになって、お山の生活習慣で花の東京やパリを闊歩するものだから、各地で軋轢が生じるのはやむを得ない側面もある。

中国人も自国民の海外でのマナーを問題視しており、去年人民日報に掲載された記事で、東京を訪れた記者の体験として「地下鉄の車内で、大声で話す声を3度聞いたが、どれも日本語ではなく中国語だった」というのがあった。

中国当局も中国国民が世界各地で「不文明行為」を働き、そうでなくても評判の悪い中国の印象を更に落としているのにたまりかね、中国国家旅遊局はホームページに「旅遊不文明行為記録」を掲載して、マナーの悪い観光客を実名で公表しはじめた。このブラックリストに掲載された人物は、今後海外旅行等で厳しい制限が課されるようだ。興味深いトラブルが多いので、全事案を紹介しよう。武士の情けで、実名、処罰は割愛する。一部の事案については中国内外の報道も加えた。

### 档案号20150001~002 安徽省(女)、江蘇省(男)

バンコクから南京へ向かうエアアジア機で、カップルが分かれて座らされたことがきっかけで客室乗務員といさかいになり、興奮した女性客が熱湯を乗務員にぶっかけ、飛行機が引き返す事態に。

### 档案号20150003 北京市(男)

某は昆明発、北京行の東方航空の機内で41L席と42L席の間の非常ドアを無理やりこじ開けた。

### 档案号20150004 陝西省(男)

革命聖地である陝西省・延安市に置かれた紅軍兵士の彫像に跨り、記念写真を撮った。

### 档案号20150005~0006 遼寧省(女)、不詳(女)

大連から深圳に向かう深圳航空の機内で、座席の背もたれを倒した、倒さない云々の口争いが大乱闘に発展し、機内を騒がせ、設備備品などを散乱させた。

### 档案号2010007 四川省(男)

青海省モンゴル族自治州の景勝地で、蒙古の英雄の石製彫像の頭部に跨って写真撮影した。

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

**档案号10150008～0011 重慶市(女)、同左、四川省(男)、四川省(女)**

バンコクから重慶に向かう出発便の遅延にブチ切れ、空港職員を取り囲み、航空会社に賠償金を要求する等の無理難題を突き付けたうえ、マイクでかなり立てる等の騒乱を引き起こした(新聞報道では、260人の観光客の一部は中国国歌を大合唱したという…毛沢東さんが泣くよ！)。

**档案号20150012 湖南省(男)**

四川省の都江堰のツアーに参加した某は、子供の身長が1.2メートルを超えているから入場料を払えと云われたことに腹を立て、湯呑み茶碗で担当者の頭部を殴りつけ、負傷させた。

**档案号2150013 上海市(男)**

妻と一緒に札幌市内のローソンに入った某は、妻が会計前にアイスクリームを食べたことを咎められて、逆上し、店員に殴る蹴るの暴行を働いた(新婚カップルだったらしい…とほほ)。

**档案号20150014～0016 四川省(女)、四川省(男)、四川省(女)**

カンボジア・アンコール航空で成都に向かう機内でトラブルが発生。ツアー客の女性が座席を後ろに倒したところ、それを不満とする後部乗客が注意し、そのとき手が誤って女性の髪に触れてしまい、それにブチ切れた女性と口論に発展。同行者の2人も助っ人として加わり、機内は大混乱に陥った。機長は保安上の理由から3人に対して飛行機から降りるように命じ、出発が約1時間遅れた。(日本のテレビで画像を見たが、まるでプロレスの場外乱闘タグマッチだった)。

ブラックリストに掲載されたのは男女8人。日本の場合、乱暴狼藉を働くのは男と相場が決まっているが、さすがは男女同権の中国、ブラックリストでも女性が大活躍。中国の女性はホントにこわい。

中国の名所旧跡で、立ち入り禁止地帯に入り込み、建造物や銅像に跨って写真撮影する観光客の姿はよく見かけるが、跨る対象を間違えてはならない。革命戦士や少数民族の英雄を侮辱するような悪ふざけは、中国共産党として許せないのは当然のことだ。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成27年12月22日

**筆者プロフィール**

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3

## ご投資にあたっての注意事項

### 手数料等およびリスクについて

#### ① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

#### ③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第 121 号  
日本証券業協会 加入  
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040